

令和5年度 第8回行政会議 会議録

日 時	令和5年 11 月 1 日(水)午前 10 時～
場 所	行政会議室
出 席 者	別添「令和5年度第8回行政会議名簿」のとおり

挨 拶	瀬野市長
内 容	11 月は4日(土)、5日(日)に「守口市民まつり」、11 日(土)、12 日(日)は2025 大阪・関西万博に向けたプレイベントとして、民間事業者との共催で開催する「守口公民連携博覧会」が予定され、先週末の「守口さんぽ」等、イベントが多い時期。市外からの来場者も多く、全庁的な周知と万全の準備、運営を行うこと。また、関係団体ともしっかり連携し、運営上の安全対策に万全を期すること。

【案件】

案 件	電子決裁の導入について
説 明 者	助川総務部長
提出資料	有
内 容	令和6年9月 17 日から、行政事務の効率化等を目的に電子決裁を導入予定。「電子受領を基本」、「電子決裁前提の添付作成」、「添付によらず電子決裁」、「完結して原本性を確保」、「伝票と添付を画面で比較して審査」を基本方針とする。電子決裁率 100%を目標とするが、馴染まないものは紙ベースの運用も残す。導入後のイメージは、紙ベースが必要な場合を除き、受領したメールの收受、回答作成の決裁等を全てシステム上で処理。 今後のスケジュールは、資料に記載のとおり。電子運用方針に係る全庁説明会を 12 月 4 日(月)に開催予定。
質 疑 等	(小浜水道事業管理者) 電子運用に馴染まないものは、今後調査するのか。 (助川総務部長) 調査する。 (尾崎企画財政部長) デジタル戦略課において、令和6年度中の内部系業務システム更新に向けた作業を行っているが、基幹系業務システムは内部系と分離しており、電子化することが効率的かという点や、図面の取扱い等について、検討の必要がある。ただし、電子決裁に馴染まないかどうかの判断は、どうしても非効率と考えられるものを除き、可能な限り電子運用とすることを原則としていただきたい。

	(田中教育長) 運用ルールは、全庁的に統一されるよう、しっかり整理して作成すべき。
--	--

【報告】

報 告	所属職員の超過勤務時間管理について
説 明 者	助川総務部長
提出資料	有
内 容	令和5年度の超過勤務時間の状況について、10月18日現在の200時間超過職員一覧を資料で提示。超過勤務時間削減の取組は、各所属内の平準化、週休日の振替、時差出勤を基本としており、超過勤務時間管理について、人事課から事務連絡を発出予定。 先般、実施したストレスチェックでは、「上司や同僚のフォローがない」「上司の指示が明確でない」等の回答が見られる。明確な指示は、業務の生産性向上に必要。効率的な業務遂行を改めて願います。 特に、所属職員の業務量や優先順位等を把握するため、1日の業務スケジュールの入力を徹底することは、働き方改革に繋がる。
質 疑 等	(須田副市長) 各部局において、部下への指示がオーバークオリティになっていないか、今一度点検してほしい。業務にあたり、予め方向性を確認した上で具体的な作業に移る等、修正等による手戻りが少なくなるよう留意すること。

【その他】

そ の 他	—
説 明 者	増田市民生活部長、田中こども部長
提出資料	無
内 容	(増田市民生活部長) 「女性に対する暴力をなくす運動」期間における啓発活動の一環として、11月10日(金)から24日(金)までの間、パープルリボン着用について、協力をお願いする。 (田中こども部長) 「児童虐待防止推進月間」における啓発活動の一環として、本日から30日(木)までの間、オレンジリボン着用について、協力をお願いする。

そ の 他	—
説 明 者	須田副市長
提出資料	無

内 容	決算特別委員会の質疑では、委員各位と有意義な意見交換ができたと考えており、今後も含め、多岐に亘る貴重な意見や指摘をいただいている。中には、予算やマンパワーを伴うもの、他自治体の動向を参考とすべきものや相手があるものもあるが、意見等を踏まえ、検討すること。 その際は、今般の物価高騰等の状況を踏まえ、市の財政負担を意識して優先順位を考慮し、公民連携や行政DX等の手法も視野に入れ、身の丈に合った取組を進められるようにすること。
-----	--

そ の 他	—
説 明 者	瀬野市長
提 出 資 料	無
内 容	他自治体における情報漏洩等のニュースが報道されることがあるが、こうした報道の際は、本市は大丈夫かを必ず点検、確認するとともに、市長、副市長にも適宜報告すること。